

かまくら市議会だより

平成13年8月1日 第174号

鎌倉市議会

鎌倉市御成町18番10号
電話0467(23)3000

<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/gikai/index.htm>

編集発行
鎌倉市議会広報委員会



任期満了に伴う市議会議員選挙が四月二十二日に行われ、二十八名の新たな議員が決まりました。議会は五月十七日、十八日の二日間、臨時会を開き、議長、副議長の選挙を行いました。その結果、議長に松中健治議員、副議長に赤松正博議員が当選しました。このほか各常任委員会委員の選任などを行いました。

【臨時会開会】議長、副議長選

議員協議会を開きました。そこで役員の選出方法について協議を行いましたが、この中で選考経過が市民にわかりやすい方法で行うべきとの意見が出されました。(議会の選挙は地方自治法に公職選挙法を準用する規定がありますが、立候補の規定については準用されません。これまでの経過)議長、副議長選挙は、あらかじめ各会派から選定の合意形成を図った上で選考委員による役員選考を行っておりました。

議長、副議長の選挙に当たつては、議長、副議長候補者の所信を聞く会を開催しました。翌五月十八日には本会議を開いて、各議員の会派別の所属は次のとおりです。(○は代表者)

会派別所属議員	松中健治議員	古屋嘉廣議員	赤松正博議員	無効票(白票)
〔常任委員会等の構成は四面に掲載〕	十六票	十二票	十三票	十五票

市議会議員当選八回監査委員、文教、建設各常任委員長などを歴任(日本共産党鎌倉市議会議員団)長谷 五十五歳

市議会議員当選三回観光厚生常任委員長、文教常任副委員長などを歴任(鎌倉同志会)淨明寺 三十八歳

議会は多数の賛成でこれに同意しました。

5月臨時会

新議会の役員を決定

5月臨時会

6月定例会

市議会は五月十七日及び十八日の二日間、議員改選後の初議会となる臨時会を開きました。臨時会では議長、副議長の選挙が行われたほか、各常任委員会、議会運営委員会などの委員構成が決まりました。また、市長から提出された平成十二年度一般会計補正予算に関する専決処分の承認についてなどの六議案、議会選出監査委員の選任議案を承認、同意しました。

六月定例会は六月十三日から二十七日までの十五日間にわたり審議しました。一般質問は九名の議員が行い、市長提出の市道路線の廃止議案など九件を可決し、人事議案一件に同意しました。また、議員から提出された鎌倉市議会議規則改正議案一件、意見書提出議案一件を可決、陳情二件を採択し、一件を不採択としました。

【本会議を再開】選挙を実施	
その後、再開された本会議において、正・副議長の選挙、各常任委員会の委員の選任などを行いました。選挙の結果は次のとおりです。	選挙の結果は次のとおりです。

《主な内容》

- 5月臨時会 1面
- 議長・副議長あいさつ 1面
- 一般質問 2・3面
- 議決した議案 4面
- 議決した意見書・陳情 4面
- 常任委員会等の構成 4面

議長あいさつ

松中 健治



二十一世紀がスタートした今、新しい議会はどうあるべきかを考え、行動していかなければなりません。議会は政策を訴え、論議し、政策を決定する市民の意思を代表する機関です。その責任と役割を果たすため、刻々と変化する社会に柔軟かつ的確に対応していくことが求められます。本市議会も一般質問などにおける議論をより活発なものとするために発言席を設けることとし、六月定例会でそのための会議規則改正を行いました。

五月臨時会において、議長の職を担うことになりました。公平、公正を心がけ、円滑な議会運営に努める所存です。新しい鎌倉に向けて議会から新しい風を吹き込むとともに、より活性化した、開かれた議会を目指してまいります。市議会へのさらなるご協力、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

副議長あいさつ

赤松 正博



市議会は市の唯一の議決機関であり、市民生活に密接にかかわる予算や条例などの議案について意思決定を行うという重責を負っています。それだけに市民の皆さんから私たちの活動が見えるものでなければならないと考えます。これからも議会全体会で知恵を出し合い、市民にとってわかりやすい議会とするために自ら改革に努めなければならないと考えます。また、同時に山積する行政諸課題の解決に向けて責任ある意思決定が求められていることは言うまでもありません。

先の五月臨時会において副議長に就任いたしました。議長と協力しながら民主的な議会運営に努める所存です。議会がその機能を十分に果たし、鎌倉の明るい未来が実現できるよう一層努力して参りますのでよろしくお願ひいたします。

監査委員を選任



高橋浩司監査委員

市議会議員当選三回
観光厚生常任委員長、文教常任副委員長などを歴任
(鎌倉同志会) 淨明寺 三十八歳

議会は多数の賛成でこれに同意しました。

〔会派とは〕

議会内で基本的に同じ政策市政に対する考え方・意見などをを持つ議員の集団を言います。

本市議会では、代表質問を行つたり議会運営委員会の委員とな

れる、いわゆる議会運営上の交渉

会派は所属議員二人以上としています。このほか、次の一人会

派(無所属)があります。

議会では総員で原案に同意しました。

議